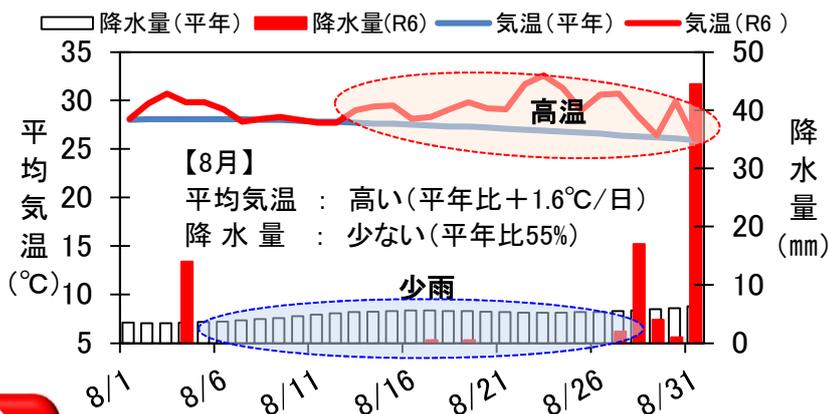


FUKUI DAIZU 情報

福大豆 No.8

台風10号は、熱帯低気圧に変わりましたが、農作物への被害等は無かったですか。これまで気温の高い日が続いています。開花期以降、降雨も少なく土壌も乾いています。今後の降水量や土壌状況をみながら、畝間かん水に努めましょう。台風による降水量が多く大豆圃場が浸水・冠水した場合は、台風通過後に速やかに排水しましょう。日中の農作業は、水分補給や休憩をとるなどの熱中症対策を行いましょ。

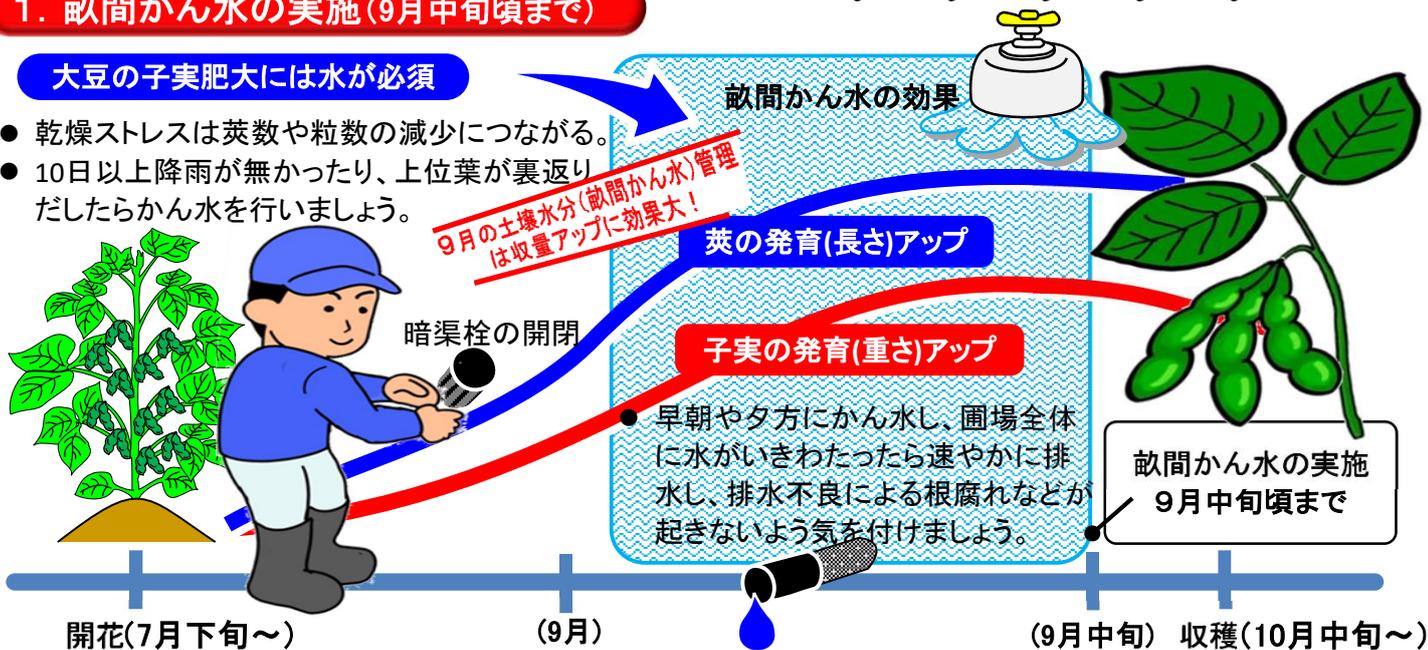
【8月の気象状況】



1. 畝間かん水の実施(9月中旬頃まで)

大豆の子実肥大には水が必須

- 乾燥ストレスは莢数や粒数の減少につながる。
- 10日以上降雨が無かったり、上位葉が裏返りしたらかん水を行いましょ。



2. 害虫防除の実施

高温が続いており、カメムシ被害の多発が懸念されます。防除の徹底を!!

- 莢や子実への病虫害被害を防ぐため、適宜防除をしていましょ。
- 農薬は葉の表裏や莢など至る所に行き届くような散布を心掛け、安全使用基準に留意しましょ。

薬剤名	対象病虫害	使用量(/10a)	使用時期	使用回数
ダントツH粉剤DL	アブラムシ類/カメムシ類 フタスジヒメハムシ/マメシクイガ/ウコンメイガ	4kg	収穫7日前まで	3回以内
ダントツフロアブル	アブラムシ類/カメムシ類	0.8ℓ		
トレボン粉剤DL	アブラムシ類/カメムシ類 フタスジヒメハムシ/シロイチモジマダラメイガ/マメシクイガ/ハスモンヨトウ	4kg	収穫14日前まで	2回以内
スタークル粉剤DL	カメムシ類/フタスジヒメハムシ	3kg	収穫7日前まで	2回以内
スタークル液剤10	/ダイズサヤマバエ	0.8ℓ		

